

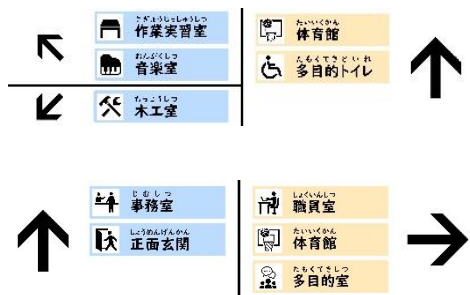
ともあい

2022年度 第1号

本校のUD(ユニバーサルデザイン)の紹介

本校では、校内のユニバーサルデザイン化を進めています。

本校の児童生徒のみならず、来校される方々も含めたどなたにもわかりやすく、どなたにも利用していただきやすいことを意識した校内環境整備をおこなっています。



(左) 特別教室やトイレなど、ピクトグラムを用いてわかりやすく表示

(右) 廊下を安全に通行できるように中央線・片側通行案内の設置

小学部、中学部、高等部まである本校は校舎の構造が複雑な面もあり、来校される方々にとって目的の教室等までの動線がわかりづらい点がありましたが、特別教室やトイレの表示があることで、児童生徒のみならず保護者の方や来校される方もスムーズに移動することができるようになりました。

廊下の中央線・片側通行案内(矢印)の設置により、児童生徒が片側通行を意識して行動することができ、衝突等を避けることでトラブルが減るなど、規範意識の育成や安全確保につながっています。現在は本校教員の自作による片側通行の案内表示ですが、安全確保の有用性がわかってきたことから、屋内専用の歩行誘導ソフトマットを実際に設置する方向で検討を進めています。

高等部の校内実習の紹介

高等部では、進路に対する意識づけのため校内で軽作業等に取り組む「校内実習」を前期と後期の2回実施しています。実際お店に商品として並ぶものなど、地域の事業所等で取り扱われている商品をお預かりし、各学年各グループに分かれて手順に沿って軽作業等に取り組みます。

写真は、今年度の前期校内実習の様子です。



缶つぶし



歯磨き粉のラベル切り替えの為、

既存のものをはがす



コットン等の
アメニティグッズ
を入れて
袋をシーラーで
とめる

一連の工程を一人で担当する、各工程で担当を決めて流れ作業で取り組む等、生徒一人ひとりの強みを生かすことができるようにグループで工夫しながら、様々な作業に取り組めます。

高等部における校内実習は、卒業後の進路に向けて1年次から見通しを持つことにつながる重要な期間になっています。

今年度の学校間交流と共同学習の取り組みについて(各部予定)

小学部：池上小学校(交流および共同学習)

泉大津市支援学級(移動動物園)

各校居住地校交流

中学部：富秋中学校(交流及び共同学習)

和泉中学校(授業交流)

各校居住地校交流

高等部：登美丘高等学校(主に吹奏楽部との演奏を通じた交流)

伯太高等学校(主にクラブ活動交流、生徒会交流)

実施内容について、「ともあい」第2号にて今年度中に掲載予定です。